

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「上天している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

(%)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100	0	0	全員で行う活動は部屋全体を使い、グループに分かれる時は、違う色のマットごとに分けている。個別対応するときは学習室等個室を
	2	職員の配置数は適切であるか	40	60	0	利用者の体調により個別に送迎したり、利用者の特性によっては足り苦しいときもある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100	0	0	今のところ改善すべき点はない。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	80	20	0	必要に応じて会議を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	80	20	0	利用者が参加できた時の避難訓練等は参加された方の保護者のみ実施したことを報告。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100			ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	40	60		第三者による外部評価は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100			研修に参加できている。
適切 な 支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100			児発管を中心に担当者会議に参加したり、モニタリングをしたりして計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	80	20		事業所で所定の様式を使っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100			職員会議を開き話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100			利用者の年齢や興味等に合わせて考えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	80	20		課題を設定し支援しているが休日や長期休暇では、時間外勤務になることがある。